

事務事業名	木次総合センター庁舎管理事業	所属部	木次総合センター	所属課	自治振興課
政策名	総合計画体系 (VI) 推進計画・地域経営によるまちづくりの推進	所属G	庶務グループ	課長名	古田光弘
施策名	(37) 時代にあった行政サービスの実現	担当者名	西村 秀一	電話番号 (内線)	0854-40-1080 4264
基本事業名	(108) 業務と組織機構の見直し	予算科目	会計 款 項 目 中事業 01110053002	庁舎管理事業	

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~年度)	木次総合センター庁舎等(庁舎、駐車場)の維持管理。 ① 庁舎及び設備等の管理委託や賃借契約。 ② 光熱水費、契約に基づく委託料や賃借料の支払い。	平成15年度に旧木次町において保健センターとして建設、管理を行っていた建物を、合併後、木次総合センター、木次健康福祉センターとして整備。

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)	事業費	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
需用費(光熱水費等) 2,444千円 委託料(機械警備、エレベーター保守等) 1,166千円 使用料及び賃借料 582千円 合計 4,192千円	国庫支出金 千円 県支出金 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 千円							
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	事業費計(A)	千円	6,837	3,940	4,192	3,920	0	
委託契約、賃借契約の締結。管理経費の支払や修繕対応。	正規職員従事人数	人	2	3	3	3		
	延べ業務時間	時間	368	368	235			
	人件費計(B)	千円	1,404	1,431	926	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	8,241	5,371	5,118	3,920	0	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	⑤ 活動指標							
23年度実績(23年度に行った主な活動)	ア 管理委託契約	件	5	5	5	5		
庁舎及び設備等の管理委託や賃借契約。委託料、光熱水費等の支払い。	イ 賃借契約	件	2	2	2	2		
24年度計画(24年度に計画している主な活動)	ウ							
23年度と同様。	エ							
	オ							

② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	⑥ 対象指標							
・木次総合センター庁舎施設 ・雲南市民	ア 施設数	棟	1	1	1	1		
	イ 人口	人	42,402	41,917	41,159	41,032		
③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
施設を良好な状態で維持する。来庁者の利便性の向上を図るとともに、快適な職場環境の整備を図る。	ア 庁舎に関する苦情件数	件	0	0	0	0		
	イ							
	ウ							
④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
効率・公平なサービスを提供する。	ア 市民の行政サービスに納得している市民の割合	%	66.7	67.0	66.7	70		
	イ							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
平成15年度に旧木次町において保健センターとして建設、管理を行っていた建物を合併後、木次総合センター、木次健康福祉センターとして使用。	検診や乳幼児の健康診断・予防接種等での来庁者も多く、また、本庁からの会議室利用も増えている状況の中、総合センター独自の行事に使えない場合もあり、外部からの利用についてルール化を図った。	もともと、総合センター(市役所庁舎)を想定して建設していないので、市民からは、市民サービスの窓口が狭隘である、窓口の待合所に冷暖房設備がない、自治振興課が1階と2階に分かれていてわかりにくい、などといった声がある。

事務事業名	木次総合センター庁舎管理事業	所属部	木次総合センター	所属課	自治振興課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 総合センター庁舎の機能維持は、事務の効率化と市民サービスの向上に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 総合センター庁舎の適正な維持管理は市が行う業務である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象・意図は限定されており、追加、拡充の余地はない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 施設や設備について、まだ大規模な修繕等はないものの、軽微な修繕は今後予想される。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 総合センターの維持管理を休止した場合、事務に支障をきたすとともに、市民サービスの低下にもつながる
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業としては本庁及び他の5センターの庁舎管理事業が考えられるが、統廃合・連携については本庁と各総合センターとのあり方等を十分に検討する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 特に光熱水費が大きいとは思えないが、個々の節電、節水の意識を高めることで、多少なりとも削減はできると思われる。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 委託業務を他の施設と一括契約するなど経費の削減余地はあると思われるが、これだけの規模では外部委託にはなじまない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 行政機関であり、受益者が限定されたり、費用負担を求める事業ではない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	節電等の意識を高めることで、光熱水費の削減は多少なりとも望めるものの、今後の施設修繕費は増加が懸念されるため、今後も、良好な状態を維持する管理に努める。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
総合センターのあり方について、住民サービスの低下をきたさないよう十分な検討協議が必要である。																							